

とうきょう すくわくプログラム活動報告書

施設番号	66-1136
施設名	きたひだまり保育園
施設所在地	国立市北3-4-2-1
法人名	社会福祉法人国立保育会

1. 活動のテーマ

<テーマ>

感触 2歳児 キラキラ石

<テーマの設定理由>

(テーマに関する子どもの興味関心、園の特色など)

砂場に混ざっている石を見つけると興味深く見ていて「なぜ?・なに?」を聞いてくる子が多かったためこの題材にする。

- ・キラキラって何だろう?
- ・どうして光っているんだろう?

2. 活動スケジュール

令和6年11月～令和7年3月まで

子どもが自発的に〇〇したい!やってみたい!と言う要望があったときや雨天時、日中の活動の中で子供の様子を見ながら行っていく。

3. 活動のために準備した素材や道具、環境の設定

(活動のためにどのような環境を設定したか、準備した素材や道具)

スコップ・バケツ・ビニール袋

砂場整備の際にキラキラの石をちりばめて宝探しを楽しめるようにする。

4. 探究活動の実践

<活動の内容>

園庭遊びで砂遊びの際に子供の発見つぶやきをひろっていく。

<活動中の子供の姿・声、子供同士や保育者との関わり>

(活動の内容、活動中見られた子どもの姿、保育者との関わり等)

- ・ 白い色のキラキラを見つけ「たまごみたい」
- ・ 上に手を伸ばして「空に当てるとキラキラ光るね」「宝石みたい」「きれいだね」
- 「アリさんみたいに小さいね」「石みたいに固い」

5. 振り返り

<振り返りによって得た先生の気づき>

・ 今回のテーマは感触だったので、砂場に埋められているキラキラと光る宝石を題材にした。

スコップを使って掘っていくうちに次々と見つけていき、保護者や友達に「あったよ」と見せたり宝石探しのようにすることで子どもたちも長い時間楽しみながら探していた。

①で記入した問いには「ガラスかな」「透明だから光るんだよ」「誰かが綺麗にしたのかな」

など色々な意見が出てきた。また様々な色や形があるので見つける度に「〇〇色だね」「大きいね」などよく観察していて、自分の好きな色を探したり、友達の探している色を探したりと一緒に探す姿も見られた。キラキラを探すだけでなく、見つけたものをカップで作った食べ物に飾り付けとして乗せるなど、ままごとへと発展させていくこともできた。集めたキラキラは家に持ち帰りたい子が多かったので袋を渡すことで持って帰りお家でも楽しむことが出来たと思う。